

平成 年 月 日	No.
午前・午後 時 分受理	

平成31年2月14日

古河市議会議長 倉持 健一 殿

古河市議会議員 (20番) 四本 博文 ⑩

## 一 般 質 問 通 告 書

平成31年2月21日（から平成31年3月8日まで）の第1回古河市議会定例会において、古河市議会会議規則第62条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

なお、質問方式は、古河市議会基本条例第11条第1項に規定する（一括質問一括答弁方式 ・ 一問一答方式）で行います。

大項目	質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
1. 古河市総合的文化施設の建設計画と教育的見地からの複合施設の設置について	(1) 文化施設事業の合意案件について	①総合的文化施設への市民や市長の取り組み方において「いつ」「どこに」「どのような施工・工程」で実施するか	市長 担当部長
	(2) 古河市の「百年の計」を見越し「反対のための反対」ではなく、北関東の中核都市としての位置づけと、県との連携による公共施設として県立図書館等の複合施設の設置案について	②古河市の決算概要における「実質公債比率」「財政調整基金残高」および「経常収支比率」「将来負担比率」等の現状を見据えると共に「合併特例債」を導入した建設促進の考え方について	市長 担当部長

大項目	質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
2. 第2期古河市虐待・DV対策基本計画の構想と作成の意義について	(1) 基本計画の冒頭で①未然防止②早期発見③関係機関・団体との連携と列記されているが、一步踏み込んだ行動と実践について	①周辺市町村の現状と実践例について	市長 担当部長
	(2) 千葉県野田市の小4児童の長期にわたる虐待の兆候がありながら死亡に至った報道に何を感じるか	①18年前の池田小学校の8人が犠牲になった教訓が生かされず、「大人がつぶしたSOS」の大人とは「誰」を指すのか	教育長 担当部長 担当課長
	(3) 国がすすめる「子ども家庭総合支援拠点」の情報の熟知度と子ども福祉課のやるべき今後の役割について	①国が2022年までに取り組む情報の認知度について	担当部長 担当課長
	(4) 警察・学校(教育委員会)・児童相談所との「情報共有協定(案)」の締結と「合同対応訓練」について市の対応について	①古河市と県や各機関との今後の連絡網や虐待対応訓練と子ども福祉課の役割について	担当部長 担当課長
	(5) 厚生労働大臣の児童福祉司の国家資格化と茨城県・古河市の児童福祉司の現状について	①担当課は今回の事件の教訓をどのように生かしていくのか	担当部長 担当課長
	(6) 総合的見地から行政による「シェルター」(緊急一時避難所)設置及び「民間シェルター」の対応と設置状況について	①行政の一步踏み込んだ対応策について	市長 担当部長
	(7) 「はりや力後援会」の「はりや力」～5つの約束+1～選挙公報で市民と共に歩むまちづくりの推進で「障害者」に触れていますが、市長の基本計画と照らし合わせて語ってください	①市長として現状認識の上に立って最優先課題と思うが、その意気込みについて	市長